



煙火

かがやき



加工用馬鈴薯集出荷貯蔵施設 地鎮祭（12ページ）



公共牧場入牧始まる（11ページ）

今号の主な内容

- ▶ 豊頃町農業協同組合通常総会 2
- ▶ とよころ木桶醤油 5
- ▶ 女性部の窓 8
- ▶ エネルギッシュ青年部 10
- ▶ 加工用馬鈴薯集出荷貯蔵施設地鎮祭 ... 12



食育授業の様子（10ページ）

第48回 通常総会

取扱高2年連続過去最高を更新



5月20日開催の通常総会には、本人出席のほか委任状および議決権行使書面を含め185名が出席しました。

開会にあたり山口良一組合長は、「昨年は干ばつの影響により厳しい状況もありましたが、酪農・畜産分野では価格回復など明るい動きも見られ、農協取扱高は147億5000万円となり、過去最高だった前年を10億円余り上回る実績となりました。これも組合員皆さまのご努力とご協力の賜物であり、改めて感謝申し上げます。一方で、資材価格や物価の高騰など、農業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。今後も基盤整備や農畜連携による生産基盤の強化を進め、役職員一丸となって地域農業の発展に努めてまいります」とあいさつしました。

来賓を代表して、按田武町長が組合員や関係者の日頃の尽力に敬意と感謝を表しました。また、農協取扱高が2年連続で過去最高を更新したことに触れ、組合員の努力を高く評価する一方、資材価格の高騰や担い手不足、農地維持など農業を取り巻く課題にも言及しました。町としても営農用水対策や基盤整備、鳥獣被害対策などを農協と連携して進め、今後も農業振興に努める考えを示しました。続いて、十勝総合振興局 森山桂一産業振興部長から、地域農業の発展と持続可能な農業経営への期待を込めた祝辞がありました。最後に、系統連合会を代表してJA北海道中央会帯広支所 高橋雅史支所長から、系統連合会への理解と協力に対する謝意が述べられるとともに、農業を取り巻く情勢やJAグループの取り組みについて説明があり、以上の三氏から総会開催を祝う言葉が贈られました。

議事の進行に際しては、議長に鈴木敏美氏を選任し議案書に沿って議事を諮りました。議事は決算報告の令和7年度決算貸借対照表、損益計算書、注記表並びに会計監査人および監事の監査を報告し、議案は事業報告、剰余金処分案、令和8年度事業計画など全6案を提出し、審議の結果、全て原案通り可決しました。

事業計画の大綱（一部抜粋）

JA北海道大会の決議事項である、「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」「JAの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立」「農業・食・JAへの理解醸成」の達成に向けて、組合員との対話を通じて、加速する社会・経済環境の変化へ適応し、持続可能な経営基盤の強化と人づくりに取り組んで参ります。

食料安全保障の強化が国家の喫緊の課題であることから、我が国の食料供給基地である北海道農業への期待は、今後ますます大きくなるものと考えております。期待に応える良質な農畜産物の提供に地道に取り組むべく、組合員をはじめ役職員が一丸となった活力あるJAづくりを推進して参ります。

【実践事項】

- ◆ 出資金増口計画の実施・老朽化施設の更新及び施設整備の実施
- ◆ 緊急暗渠排水整備事業
- ◆ 電気牧柵導入・猟友会の駆除に対する助成措置
- ◆ 土壌・飼料分析に関する助成措置
- ◆ JAでんきの啓蒙・推進
- ◆ 家畜防疫対策 サルモネラワクチンに対する助成並びにヨーネ病定期検査受診支援
- ◆ 第7次農業振興計画・中期経営計画の検証
- ◆ 農薬・投薬等使用基準の適正化
- ◆ 廃プラスチックの適正処理
- ◆ 人間ドック・脳ドック・PETがん検診の受診奨励
- ◆ 不祥事未然防止対策・コンプライアンスの取り組みの強化

酪農3団体 定期総会

4月16日、豊頃町乳牛検定組合、豊頃酪農ヘルパー有限責任事業組合、豊頃町酪農振興会の3団体は『定期総会』を開催しました。来賓の山田良則副町長、川口修専務理事より祝辞が述べられた後、各団体の総会が始まりました。

乳牛検定組合は田頭保組合長のあいさつ後、二宮地区の鈴木教浩氏を議長に選任し、令和7年度事業報告を含む全4議案を承認しました。

酪農ヘルパー組合は井下清組合長の挨拶後、二宮地区の大和田幸伸氏を議長に選任し、令和7年度事業報告、規約第9条（役員）の改定を含む全6議案を承認しました。

酪農振興会は津久井直弘会長の挨拶後、茂岩南地区の門晃嗣氏を議長に選任し、令和7年度事業経過報告を含む全5議案を承認しました。

また、総会の最後には事務局からTAFシステム利用についての説明がありました。

なお、各団体の役員改選の結果は次のとおりです。

○豊頃町乳牛検定組合

組合長	杉岡慎也
副組合長	安達勝
理事	山口仁
理事	軍司正人
理事	井下清
監事	川原三奈
監事	森川聡

○豊頃酪農ヘルパー

有限責任事業組合

組合長	井下清
副組合長	武野祐一
理事	佐々木英幸
理事	津久井直弘
理事	杉岡慎也
監事	滝口詔毅
監事	川原三奈

○豊頃町酪農振興会

会長	津久井直弘
副会長	軍司正人
理事	鈴木健司
理事	根本貴行
理事	安達勝一
理事	武野祐一
理事	按田将利
監事	森川聡
監事	滝口詔毅

令和8年度定期総会 豊頃町農政協議会



4月10日、令和8年度定期総会を開催しました。25名の会員が出席し、高木寿一委員長のあいさつに始まり、按田武町長、山口良一組合長、全十勝農民連盟出嶋辰三委員長より祝辞がありました。議長に北栄地区 小笠原玄記氏を選出し、令和7年度運動経過報告、収支決算報告のほか、規約改正案、令和8年度運動方針案、収支予算案など全7議案が賛成多数で可決しました。

組合員組織定期総会報告

令和8年度の役員体制を
お知らせいたします。

農 産 関 係

豊頃町麦作振興会（改選）

会 長 按 田 吉 久^新
副 会 長 木 幡 豊
副 会 長 原 田 二次雄^新

豊頃町加工馬鈴薯生産組合

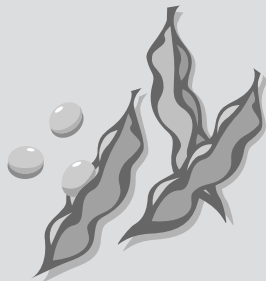
組 合 長 松 崎 哲 也
副 組 合 長 半 谷 聡 伸

豊頃町種子馬鈴薯生産組合

組 合 長 植 村 有 見
副 組 合 長 平 井 敦 志

豊頃町北星豆類採種組合

組 合 長 吉 村 和 敏
企画部長兼会計 伊井田 光 洋



畜 産 関 係

豊頃町酪農振興会（改選）

会 長 津久井 直 弘
副 会 長 軍 司 正 人

豊頃酪農ヘルパー

有限責任事業組合（改選）

組 合 長 井 下 清
副 組 合 長 武 野 祐 一^新

豊頃町乳牛改良同志会

会 長 鈴 木 健 司
副 会 長 門 晃 嗣

豊頃町乳牛検定組合（改選）

組 合 長 理 事 杉 岡 慎 也^新
副 組 合 長 理 事 安 達 勝^新

豊頃町和牛生産改良組合

組 合 長 武 隈 英 和
副 組 合 長 愛 澤 利 憲

豊頃町馬事振興会

会 長 宝 田 浩 二
副 会 長 島 崎 幸 喜

宮 農 関 係

豊頃町農協生き甲斐部

部 長 永 原 初 男
副 部 長 渡 部 健 一

豊頃町農協青年部（改選）

部 長 加 島 知 典^新
副 部 長 門 伸 洋^新
書 記 長 岡 光 祐 樹^新
畑作部会長 伊井田 拓 実^新
畜産部会長 按 田 将 利^新

JA豊頃町女性部（改選）

部 長 相 澤 賀南子
副 部 長 按 田 成 子
副 部 長 永 原 希 美
すみれ部会長 加 藤 京 子
ミセス部会長 安 藤 千 里
フレッシュミズ部会長
川 口 舞^新

豊頃町農政協議会

執行委員長 高 木 寿 一
副執行委員長 伊井田 慎 一
副執行委員長 安 達 勝
書 記 長 米 澤 理

JA豊頃町職員研修 & 懇親会を開催



5月30日、ノースランド帯広においてコンプライアンスに関する職員研修会を開催しました。

講師には中央会帯広支所の我満隆幸氏を招き、情報セキュリティに関する留意事項をはじめ、組合長名をかたった詐欺メールなどの事例、ヘルプラインの活用方法、フォローシップが業務や組織に与える効果について講演いただきました。

参加者はコンプライアンスの重要性を再認識し、業務における実践につなげる有意義な機会となりました。

豊頃町産原料×伝統の木桶仕込み「ゆきほなみ」



5月16日 大豆の豆まきイベントを開催
収穫祭は8月29日に開催される予定です



合同会社「面白農業組合 ToyokoroZ (トヨコロゼット)」は豊頃町産の大豆と小麦を使用した木桶仕込み醤油「ゆきほなみ」を商品化しました。

製造は奈良県御所市のメーカー「片上醤油」に依頼し、伝統的な木桶仕込み製法により約1年かけて完成。商品名は大豆の「ゆきほまれ」と小麦の「きたほなみ」から名付けました。瓶のラベルには、昨年8月に開催したラベルデザインコンテストで選ばれた町内小中学生の作品を採用しています。

商品完成を記念し、6月13日にえる夢館で試食イベントを開催。当日は事前予約が定員の200名に達する盛況ぶりとなり、来場者はゆきほなみをはじめとする片上醤油製造の醤油を試食し、それぞれの風味や特徴の違いを料理とともに味わいました。

現在、ゆきほなみは町内の物産館ココロコおよび物産直売所にて販売されています。見かけた際は、ぜひ手に取ってみてください。



第54回 定期総会を開催

4月9日、JA豊頃町生き甲斐部（部長 永原初男）は十勝川温泉第一ホテルにおいて、第54回定期総会を開催し、部員14名（うち役員8名）が出席しました。

定期総会では、昨年に引き続き青田悦夫氏を議長に選任し、令和7年度事業・収支決算報告を含む全3議案を承認しました。

総会後の懇親会では、山口良一組合長の乾杯で開会し、近況報告や研修先候補などについて歓談しました。余興のビンゴ大会では「晩酌セット」を景品に用意し、参加者は好きな飲み物とつまみを選び、二次会で早速堪能する姿も見られました。



ホールインワン達成者が続出

6月9日、茂岩山パークゴルフ場において、部員9名と川口修専務理事が参加し、パークゴルフ大会を開催しました。

競技は、昨年に引き続き数字が書かれたくじを引き、打点に加算した合計点で順位を競いました。結果は、45打を記録した神谷秀秋氏が圧倒的な成績で優勝となりました。また、3名がホールインワンを達成するなど、表彰式は大いに盛り上がりしました。

競技終了後の焼肉懇親会では、次回大会に向けたアイデアや感想が交わされるなど、参加者同士の親睦を深める機会となりました。



生き甲斐部

* 予定利率は、金利情勢に応じて毎月1日に設定され、月末まで同一となります。
 ※ ご契約される月によってお受取りになれる満期共済金額が変動する場合があります。
 (元本回復期間も変動) なお、ご契約時の予定利率は、共済期間を通じて固定して適用されます。

ご加入できる年齢 0～80歳

まとまった資金で貯蓄と保障の両立!

一時払養老生命共済

満期時
利回り **1.87%**



【ご契約例】

加入年齢60歳 一時払共済掛金100万円 予定利率2.15% 共済期間10年の場合

満期共済金額

1,187,703円

一時払共済掛金との差額は

+187,703円!

解約したときの
元本割れが心配…
という方

ご安心ください!

元本回復
期間

2年

POINT①

貯蓄と保障の両立!

POINT②

80歳まで加入可能!

POINT③

簡単な告知で加入可能!

■予定利率とは、共済掛金積立金を積み立てる際に適用されるあらかじめ定められた利率のことをいいます。■現在の満期共済金額等については、右記二次元コードリンク先の「掛金シミュレーション」にてご確認ください。■満期時利回りとは、一時払共済掛金に対する満期共済金の増加割合を共済期間で割ることにより算出した一時払共済掛金に対する一年あたりの利回り(単利)のことです。■満期時利回り(%)=(満期共済金-一時払共済掛金)÷共済期間(年数)×100 ■早期にご解約される場合、お支払いする返れい金がお払込みいただいた共済掛金を下回ることがあります。■ご契約から5年以内に解約された場合、解約返れい金は源泉分離課税の対象となります。■2037年12月31日までの間、復興特別所得税の加算により源泉徴収の税率は20.315%(所得税等15.315%、住民税5%)となります。■元本回復期間とは、各共済年度の末日時点の解約返れい金の額がお払込みいただいた共済掛金の額以上になるまでの年数をいいます。■この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。■記載のお取扱いについては、令和8年1月末現在の法令等に基づくものです。

一時払養老生命共済の
仕組みについて
詳しく知りたい方、
資料請求を
ご希望の方はこちら↓

JAで保障を見積ると/
お見知り
キャンペーン
抽選で
総計 **1,000** 名様に 素敵な **賞品** が当たる!
詳しくはこちら



お問い合わせは

JA豊頃町 金融共済課共済係
☎ 574-2183

[26019990033]



チラシの有効期間 令和8年6月1日～30日まで

*予定利率は、金利情勢に応じて毎月1日に設定され、月末まで同一となります。
 でご契約される月によりお払込みいただく共済掛金が増減(増減)する場合があります。
 (元本回復期間も変動) なお、ご契約時の予定利率は、共済期間を通じて固定して適用されます。

ご加入できる年齢0～90歳

まとまった資金で一生涯の万一保障!

一時払終身共済 (平28.10)



【ご契約例】

加入年齢60歳 男性 一時払共済掛金100万円 予定利率2.7%の場合

死亡共済金額

1,560,023円

一時払共済掛金との差額は

+560,023円!

解約したときの
元本割れが心配...
という方

ご安心ください!

元本回復
期間

2年

POINT①

受取人を指定できるため、
残したい人に残したい額を、
確実に残せます!

POINT②

スムーズな死亡共済金の
お支払いにより、
相続時の急な出費に
対応できます!

POINT③

加入は90歳まで幅広く、
お申し込みは、
簡単な告知のみ!

■予定利率とは、共済掛金積立金(将来の共済金等をお支払いするために、共済掛金の中から積み立てられているお金)を運用する際に適用されるあらかじめ定められた利率をいいます。■現在の共済掛金については、右記QRコードリンク先の「掛金シミュレーション」にてご確認ください。■お近くのJAにお問い合わせください。■解約時の返れい金はお払込みいただいた共済掛金の額が限度になります。また、早期にご解約される場合、お払込みいただいた共済掛金を下回ることがあります。■元本回復期間は、共済掛金と各共済年度末日の解約返れい金を比較して、共済掛金と同額になる年数のことです。■この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

一時払終身共済(平28.10)の
仕組みについて詳しく知りたい方、
資料請求をご希望の方はこちら⇒



お問い合わせは

J A 豊頃町 金融共済課共済係
☎ 574-2183

[26019990030]

ミセス・フレッシュミズ部会 さあがんばりましょう!!

4月16日、ミセス部会（部会長 安藤千里）は、フレッシュミズ部会との親睦を深めるため、Y'Sハウスで焼肉交流会を開催しました。総勢26名が参加し、「今日は皆さんでおいしいお肉を食べながら、これから始まる農作業に向けて活力をつけましょう」と、安藤部会長の乾杯のあいさつでスタートしました。普段あまり話す機会のない方とも焼肉を楽しみながら和やかな雰囲気での交流が進み、中盤にはお楽しみ抽選会を実施。役員が選んだ特産品11セットの中から部会長がくじを引き、当選者それぞれに好きな景品が贈られました。

終始和気あいあいとした雰囲気の中、あっという間に2時間が過ぎ、「これから始まる農作業、事故やケガの無いよう気を付けてがんばりましょう」と、按田副部会長の締めめのあいさつで会を終了しました。



すみれ部会 焼肉交流会

すみれ部会（部会長 加藤京子）は、4月20日、気軽に参加できる行事を増やそうという趣旨のもと、Y'Sハウスで焼肉交流会を開催しました。町内ということもあり22名が参加しました。これから始まる農作業を前に、部員一同が顔を合わせ、近況報告や秋の研修旅行の話題に花を咲かせながら、楽しいひとときを過ごしました。

「ケガや病気に気を付けながら、今年も部会活動を楽しみましょう」と、加藤部長より締めめのあいさつをいただき会が終了しました。

フレッシュミズ部会 スポーツ交流会

4月22日、フレッシュミズ部会（部会長 川口舞）は、スポーツ交流会と新入部員歓迎会を兼ねたミニバレー大会を総体で開催しました。える夢出前講座を活用し、2名の講師（相澤喜幸氏・坂東直樹氏）の指導のもと、1チーム4名の3チームに分かれてリーグ戦を行いました。はじめはボールを打つタイミングやボールがどこに飛んでいくのかわからず大爆笑。次第にボールにも慣れると、ラリーや不意打ちなど白熱した試合が繰り広げられ、大いに盛り上がりました。「明日筋肉痛になる」「久しぶりに動いた」「いい汗をかいだ」といった声が聞かれ、皆大満足の様子でした。

「久しぶりにカラダを動かし、いい汗をかきましたね。ケガもなく無事終了してよかったです。これから始まる農作業も、ケガなどないように気を付けてください」と、川口部会長の閉会のあいさつを行い、優勝チームから順にケーキセット・焼き菓子セットを選んでもらいました。その後は場所を2階に移し、お弁当を食べながら、子供たちの話題や秋の研修旅行について語り合い、楽しいひとときを過ごしました。



お花を植えました

6月に入り急に気温が高くなった6月2日、すみれ部会（部会長 加藤京子）は、農協駐車場横の花壇にマリーゴールド（黄色・オレンジ）を植えました。昨今の猛暑を踏まえ、暑さに強い品種を選びました。

皆さまの目を楽しませる場所となるよう今後も大切に管理していきます。



豊頃町麦作振興会 青空教室

4月13日、礼作別 Wellbe Farm(株) 圃場において麦作振興会青空教室を開催しました。

当日は晴天に恵まれ、多くの組合員が参加しました。講師には十勝改良普及センター 服部太郎氏を招き、令和8年産麦の生育状況や生育に応じた追肥管理、倒伏対策、猛暑による虫害や葉焼けへの注意点について説明を受けました。また、参加者からは使用している肥料による追肥量の質問などが寄せられ、活発な意見交換が行われました。今年度の豊作に向け、有意義な講習会となりました。



観光地環境整備事業を実施

5月21日、豊頃町観光協会による観光地環境整備事業が実施され、長節湖キャンプ場や湧洞湖周辺で清掃活動が行われました。

当日は町内から多くの団体が参加し、農協からは職員をはじめ青年部・女性部の部員が参加。湧洞湖周辺では、ペットボトルやビン、衣類、釣り竿などさまざまなごみを回収しました。

全体で約1,320kgのごみが回収され、観光地の環境美化と環境保全への意識向上につながる活動となりました。



いちご苗講習会 開催

5月27日、二宮地区 渡辺大地氏宅ビニールハウスにおいて、㈱ホクサン 米津幸雄氏を講師に迎え、いちご苗講習会を開催しました。

近年、十勝地区では高温の影響による葉ダニの発生が懸念されており、本年度は葉ダニの天敵であるミヤコカブリダニを活用した試験栽培を初めて実施します。ミヤコカブリダニを利用することで、農薬使用量の削減や葉ダニの長期的な抑制効果が見込まれています。

本年度も11月の収穫に向けて順調な生育と、豊頃町産いちご苗の安定生産および品質向上につながることを期待されます。



職組・青年部 焼肉交流会



4月17日、Y'Sハウスにて青年部と農協職員組合による焼肉交流会を開催しました。総勢37名が参加し、青年部 加島知典部長より開会のあいさつと乾杯を皮切りに、和やかな雰囲気の中で交流を深めました。交流会では新入職員の小坂真之介氏による自己紹介も行われ、参加者同士の親睦が図られました。

最後は職員組合 関谷茂副委員長による一本締めで締めくくられ、青年部と職員の結びつきがより強まる有意義な会となりました。

青年部&豊頃小学校 第1回食育授業を開催

5月15日、青年部員 山崎圭太郎(仁志)氏の圃場において、ジャガイモの植付作業とトラクターの見学を行いました。児童20名が参加し、好天のもと元気いっぱい作業に取り組んだことで植付作業は順調に進みました。休憩時には、小笠原ファームさんの麦茶と青年部のあずき茶が振る舞われ、児童からは「おいしい!もっと飲みたい!」との声が聞かれました。

トラクター見学では、一人ずつ運転席に乗り、身長よりも高い運転席からの眺めを楽しみました。

8月下旬の収穫を予定していますので、大きなジャガイモがたくさん収穫できるように楽しみに待っててください!



青年部 管内研修を実施



6月8日、畑作部会は「コタニアグリ」様、畜産部会は「タイセイ飼料株式会社」様において管内研修を実施しました。

両部会合わせて19名が参加し、畑作部会では大型作業機械の紹介や働き方に関する考え方について説明を受けました。畜産部会では、飼料について学ぶとともに、施設内の見学を行いました。

研修終了後にはY'Sハウスで懇親会を開催し、それぞれの研修内容や日頃の活動について意見交換を行いました。参加者は交流を深めながら見識を広げ、有意義な研修の機会となりました。

豊頃町総合家畜共進会（乳牛・黒毛）

4月13日、とよころ農業機械センター倉庫において町総合家畜共進会（乳用牛の部）を開催し、7戸25頭が出陳しました。審査員に更別村の酪農家・今村慎吾氏を迎え、日頃の乳牛改良の成果を競いました。審査の結果、未經産の最高位に山口雄峰氏出陳の「S J ファーム ハピラ ビクトーリア エンジン エ T」、経産の最高位に同じく山口雄峰氏出陳の「エルムランド キングボーイ ブル ロックオン 3656」が選ばれました。



5月29日には、同会場で町総合家畜共進会（黒毛和種の部）を開催し、11戸17頭が出陳しました。十勝農業協同組合連合会畜産部次長の由佐哲朗氏を審査員に迎え、毛並みや足及び胸部の力強さなど一頭一頭じっくり審査が行われました。審査の結果、最高位に榊武隈ブリーディングファーム出陳の「ささはやまる 7」、準最高位に同じく榊武隈ブリーディングファーム出陳の「たけきよな 7」が選ばれました。



第55回 十勝ブラックアンドホワイショウ

5月16日、十勝農協連家畜共進会場（音更町）で開催された第55回十勝ブラックアンドホワイショウに、JA豊頃町から山口雄峰氏が7頭を出陳しました。牧場牛群（3頭1組）を含む全7部門に出陳し、日頃の飼養管理の成果を披露しましたが、惜しくも上位入賞には至りませんでした。グランドチャンピオンには更別村の「スウィートハート ラムダ ショートケーキ エ T」が選ばれました。



牛頭祭・入牧 を実施

5月中旬より始まる町営牧場への入牧に先立ち、牛の健康と放牧期間中の安全を祈願する牛頭祭が5月12日に二宮牧場の一角で執り行われました。当日は、按田町長、NOSA 北海道十勝統括センター十勝東部支所の早間才二統括支所長、当JAの川口修専務理事のほか、町およびJA職員が参拝しました。参席者による焼香の後、按田町長と川口専務があいさつし、牧場業務の安全管理と入牧牛の健全な生育、そして無事に生産者のもとへ戻ることがを願いました。



5月18日から5月27日までの期間、町内2牧場で入牧を実施しました。二宮牧場では乳牛449頭、黒毛和種98頭、湧洞牧場では乳牛229頭の計776頭を受け入れました。職員による駆虫や個体識別番号の確認を行った後、牛たちは牧草地へ放牧されました。下牧までの約5か月間、事故なく管理作業が進められ、牛たちが順調に生育することが期待されます。



「十勝川魚つきの森」 植樹祭を開催

5月16日、町有林地（二宮）にて、十勝川魚つきの森推進協議会による植樹祭が開催され、按田武町長をはじめ町内の関係団体の皆さま、当ＪＡより川口修専務理事と職員３名が参加しました。森林組合の指導のもと、豊頃町の豊かな自然を次の世代へ紡いでいく思いを込め、カラマツの苗木900本を植樹しました。



加工用馬鈴薯集出荷 貯蔵施設 地鎮祭



6月11日、豊頃町農業協同組合加工用馬鈴薯集出荷貯蔵施設の新築工事に伴う地鎮祭を建設予定地で執り行いました。

豊頃町農業協同組合をはじめ、町長および役場関係者、加工馬鈴薯生産組合、カルビーポテト株式会社、施工者である萩原・市川特定建設工事共同企業体、設計監理者などの関係者が出席しました。

施主あいさつで山口良一組合長は、町および町議会に対し、事業要綱の改正により急遽予算を補正し補助対象として対応いただいたことへの感謝を述べました。

同施設は、近年の作業機械の大型化や収穫作業体系の変化により、「バラ受け」での貯蔵の需要が増加していることに対応するとともに、冷蔵設備を増設することで、長期冷温保管による集出荷機能の強化を図るものです。

同施設は、本年6月中旬に契約を締結後、順次着工し、令和9年度の加工用馬鈴薯集出荷開始前の完成を目指します。

コンバイン安全祈願

6月11日、豊頃町麦作振興会二宮地区麦作集団は、本年度導入したコンバインの安全祈願並びに入魂式を執り行いました。

山口良一組合長をはじめ、農協関係者や二宮地区麦作集団の役員、日本ニューホランド株式会社の担当者らが出席。神事では玉串を奉り、収穫作業期間中の無事故・無災害と豊穣を祈願しました。

参加者は、来月から本格化する小麦収穫に向けて安全意識を共有し、作業の安全と円滑な収穫作業の実現を誓いました。



編集後記

新年度が始まり、企画課に配属になってから2ヵ月が経ちました。農産部とは仕事内容が大きく違い、わからないことが多く日々の仕事に疑問符を抱きながら未だに戸惑っていることが多いですがとりあえず1年乗り切って覚えようとなんだかんだ頑張ってます。

先日、職員組合の交流会が行われました。美味しい焼肉を食べながら自身、豊頃農協3年目なのに部署が異なり普段あまり話す機会のない職員とも交流することができました。また、二次会では同期の意外な一面も知れ、とても楽しかった交流会となりました。 企画係 T. A

